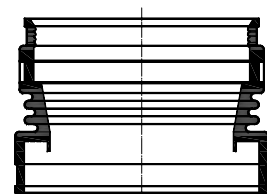


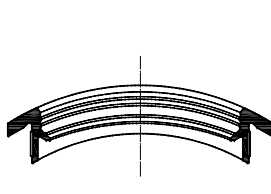
アップロック支管 施工手順

＜製品の内容＞ ①受口ゴム ②パッキン ③樹脂本体 ④ツメ(3個1個予備) ⑤支持プレート ⑥取付治具

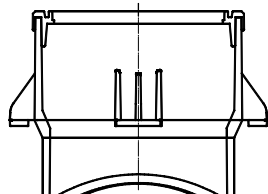
＜用意していただくもの＞ 1.滑剤 2.モンキーレンチ 3.塩ビ用接着剤 4.ウエス



受口ゴム



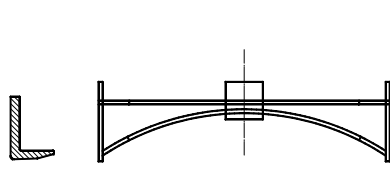
パッキン



樹脂本体

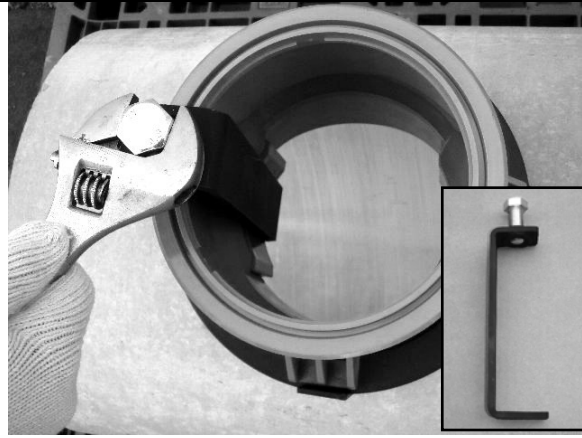


ツメ



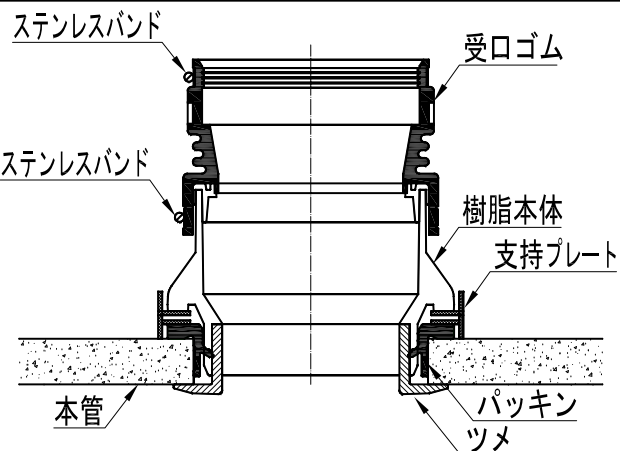
支持プレート

- 削孔面に段差等がある場合は、補修してから製品を取り付けてください。
- 削孔径及び削孔の許容範囲は 180 ± 1 mmです。許容範囲を超える場合は、ご相談ください。
- 埋め戻しの際、継手周辺は十分に締め固めてください。
- 本管内に部材等を落とさないよう、十分に注意して施工を行ってください。

①本管の削孔・清掃	②パッキンセット	③支持プレートセット	④樹脂本体挿入
			
削孔機で削孔し、ウエス等で清掃します。 ※削孔径を確認してください。	パッキンブチルテープの離型紙をはがし、削孔面にセットします。 ※パッキンをハート型にするとセットしやすくなります。	支持プレートをパッキンの上にセットします。 ※図-1 参照	パッキンのリップ部に滑剤を塗布し樹脂本体を挿入します。
⑤ツメセット	⑥治具による圧入	⑦受口ゴムセット	⑧取付管の接続
			
ツメの溝に接着剤を塗布し、樹脂本体の溝に合わせカチッと音が出るまで挿入し、ツメが外れない事を確認してください ※本管内にツメを落とさないように注意してください。	片方のツメ部に取付治具をセットしナットを締め込み、ツメを圧入します。同要領でもう片方を圧入します。 ※樹脂本体とツメに隙間がないか確認してください。	受口ゴムをセットしステンレスバンドを十分に締め込みます。 ※締め込みトルクは $5 \sim 7 \text{ N} \cdot \text{m}$ (参考値)	取付管を受口ゴムへ挿入しステンレスバンドを十分に締め込みます。 ※締め込みトルクは $5 \sim 7 \text{ N} \cdot \text{m}$ (参考値)

●適応削孔径 180mm

取付断面拡大図



株式会社 **サンリツ**
TEL (076) 462-9325